



練馬区・オーストラリア イプスウィッチ市 友好都市提携20周年記念調印式を開催

と き 10月20日(月)

と ころ 練馬区役所(豊玉北6-12-1)、区立石神井松の風文化公園(石神井台1-33)

20日、練馬区役所で、練馬区と友好都市であるオーストラリア・イプスウィッチ市の友好都市提携20周年を記念して、調印式が行われた。

練馬区とイプスウィッチ市は、平成6年に友好都市提携に関する合意書に調印して以来、教育・文化・スポーツの分野で交流を深めてきた。区立中学生の海外派遣は、これまで21回実施し、1,190名が同市を訪問している。

イプスウィッチ市からポールピサーリ市長ほか4名を迎えた調印式で、前川耀男区長は、「これまで培ってきた友好交流に加え、お互いの都市の抱える課題について意見交換を行うなど、両区市の関係性をさらに深化させることができるよう努める」とあいさつした。その後、区立石神井松の風文化公園で、八重紅しだれ桜の木を記念植樹し、両区市のさらなる交流の発展を誓った。



調印を行った前川区長(右)と
ポールピサーリ市長(左)

【友好都市提携20周年記念行事】

10月19日(日)

- ・友好都市提携20周年セレモニー(としまえん)
同日開催した練馬まつりの式典内で、両区市長による記念メダルの交換、イプスウィッチ市長のあいさつが行われた。

- ・お茶会(向山庭園)
区立中学生、練馬区華道茶道連盟によるお点前披露

10月20日(月)

- ・友好都市提携20周年記念調印式、表敬訪問(練馬区役所)
- ・記念植樹(石神井松の風文化公園)



記念植樹の様子

【練馬区とイプスウィッチ市の交流】

イプスウィッチ市は、オーストラリア・クイーンズランド州の州都ブリスベンの南西40キロに位置する、豊かな自然に恵まれた都市。同州で最も歴史のある都市であり、石炭の発見と、州内で最初に敷設された鉄道により発展を遂げた。人口は、約15万人。

練馬区とイプスウィッチ市は、平成6年に友好都市提携に関する合意書に調印して以来、教育・文化・スポーツの分野で交流を深めてきた。区立中学生の海外派遣は21回実施し、1,190名が同市を訪問している。また、平成13年には、両区市の友好の証しとして、イプスウィッチ市内にネリマガーデン(日本式庭園)が設けられ、平成21年には茶室も開設された。庭園の建設にあたり、練馬区は、設計や維持管理などの助言や技術支援を行うとともに、園名板や石灯籠を寄贈している。

【問い合わせ】総務部 国際・都市交流課 国際・都市交流担当係 電話 03-5984-1302